

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	長井市 (06209)
地域名 (地域内農業集落名)	森・東五十川地区 (森上、森中、森入、穴堰、柏林、生僧)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	86.0 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	39.8 ha
② 田の面積	58.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	27.5 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	8.0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	1.2 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	3.9 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	3.9 ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における80才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区では、農業従事者の高齢化が進み、担い手部素行や後継者の確保が課題となっている。また、農地の分散や作業効率の低下により、将来的な農業経営の継続が懸念されている。このため、地域農業を維持するためには、担い手の確保・育成と農地の集積・集約化を進めるとともに、基盤整備を契機とした効率的な農業経営体制の構築が必要となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当地区では、基盤整備事業の実施を契機として農地の区画整理や作業効率の向上を図り、担い手への農地集積を進めることで地域農業の維持・発展を目指す。また、収益性の高い作物(西瓜、ネギ、枝豆など)の導入や経営規模の拡大を図るとともに、新規就農者の受け入れや法人雇用等も視野に入れ、持続可能な農業経営の体制づくりを進めていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
令和7年度から実施している基盤整備事業を契機として農地の区画整理や農業基盤の整備を進め、農作業の効率化と農地利用の高度化を図る。また、担い手への農地集積を進めるとともに、農地中間管理機構の活用や農作業委託の活用等により、地域全体として効率的かつ総合的な農用地利用を推進していく。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	72.7 %	将来の目標とする集積率	80 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
圃場整備事業の実施に伴い、農地の再配置や利用調整を行いながら担い手への農地集積を進め、農地の団地化・集約化を図る。また、農地中間管理機構の活用等を通じて担い手の経営面積の拡大を進め、地域農業の効率的な農地利用の実現を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
令和7年度から実施している圃場整備事業を契機として、担い手への農地集積を進める。事業実施に伴う農地の再配置等により、担い手への農地利用の集積を進め、農作業の効率化と経営規模の拡大を図る。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構の活用し、農地の貸借を円滑に進めることで担い手への農地集積を促進する。これにより、経営体ごとの経営面積の拡大を図り、地域農業の効率的な経営体制の構築を進める。
(3)基盤整備事業への取組
令和7年度から圃場整備事業を実施し、農地の区画整理や農業用施設の整備を進めることで、農作業の効率化と農地利用の集約化を図る。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
担い手の確保・育成に向けて、法人経営体への雇用就農などの形態も含めた新たな担い手の確保を検討する。また、地域おこし協力隊の受け入れなども含め、新規就農者の確保・育成に取り組む。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
高齢化や農業機械の更新負担等により自作が困難となる農家の増加が見込まれることから、農業協同組合や農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用を検討し、地域農業の維持を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①補助事業等を活用して電気柵の設置を進め、クマ・イノシシ・シカ等による農作物被害の防止に取り組む。
- ②緑肥栽培等に取り組む、化学肥料の使用量削減など環境に配慮した農業の推進を図る。
- ③AIやICT等を活用した農業機械や情報機器の導入を検討し、作業の効率化や省力化を進める。
- ⑦担い手への集積を進めながら適切な農地利用を図るとともに、地域連携して農地の保全・管理を行い、遊休農地の発生防止に務める。
- ⑧圃場整備事業の完了後には、田んぼダム等の取組みを含めた農業基盤の機能強化について検討する。
- ⑨地域内外の畜産農家との連携を図り、飼料作物の活用や資源循環型農業の推進について検討する。
- ⑩みどりの食料システム戦略を踏まえ、持続可能な農業の実現に向けて、資源循環型農業や環境負荷低減技術の導入について地域で検討していく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	34経営体		62.5 ha	0 ha		63.8 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	水稲、露地野菜、施設野菜	10.6 ha	ha	水稲、露地野菜、施設野菜	23.3 ha	ha	29	
2	認農	水稲	7.2 ha	ha	水稲	1.3 ha	ha	20	
3	認農	水稲、露地野菜	6.5 ha	ha	水稲、露地野菜	0.3 ha	ha	10	
4	認農	水稲、露地野菜、果樹	12.0 ha	ha	水稲、露地野菜、果樹	17.8 ha	ha	12	
5	認農	水稲、露地野菜	8.0 ha	ha	水稲、露地野菜	5.4 ha	ha	32	
6	到達	水稲、畜産	0.5 ha	ha	水稲、畜産	0.5 ha	ha	22	
7	利用者	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	15	
8	利用者	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	21	
9	利用者	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	2	
10	利用者	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	4	
11	利用者	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	3	
12	利用者	水稲	1.5 ha	ha	水稲	2.1 ha	ha	8	
13	利用者	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha	27	
14	利用者	水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.7 ha	ha	28	
15	利用者	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	31	
16	利用者	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	23	
17	利用者	水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.7 ha	ha	5	
18	利用者	水稲	1.3 ha	ha	水稲	1.3 ha	ha	9	
19	利用者	水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.7 ha	ha	6	
20	利用者	水稲	1.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	24	
21	利用者	水稲	1.0 ha	ha	水稲	1.0 ha	ha	11	
22	利用者	水稲	3.0 ha	ha	水稲	2.3 ha	ha	14	
23	利用者	水稲	1.3 ha	ha	水稲	1.3 ha	ha	7	
24	利用者	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	30	
25	利用者	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	16	
26	利用者	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	26	
27	利用者	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	17	
28	利用者	水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha	1	
29	利用者	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.0 ha	ha	13	
30	利用者	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	25	
31	利用者	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	18	
32	利用者	水稲	1.8 ha	ha	水稲	1.6 ha	ha	19	
33	利用者	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	34	
34	利用者	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha	33	